SAJ
サバーイ通信

公益財団法人 School Aid Japan コミュニケーション誌
サバーイは「幸福」を意味するクメール語です

Vol.30

2021.2 月号

カンボジア孤児院
卒園おめでとう！

スダンと小林様

スレイノッ、スレイネッと清水社長

ソッキアと渡辺様

高校３年生、４名が2020年
12月25日に卒園しました。
本来であれば夏に卒園をするのですが、コロナの影響で学校の卒業が遅くなり、この時期に卒園となりました。2021年１月11日に卒業試験を予定していましたが、コロナの感染者が増えたため、卒業試験は中止となり、全員が試験合格・卒業となりました。12月25日には卒園セレモニーを行い、孤児院スタッフからお祝いの言葉をもらいました。進学先でしっかりと学び、楽しむことを約束しました。大学入学試験はまだ行われておらず、進学先は未定の子どももおりますが、今後の活躍に期待しています。

Activity report

支援活動のご報告（指定寄附別）

支援者様から頂いた寄附が、どのような活動に繋がっているのかご紹介いたします！

孤児院運営支援

日本語能力試験N5の中止

12月6日（日）日本語能力検定試験（N5）がプンノンペン市内でのコロナ感染によって中止となりました。（次回　2021年7月実施予定）
受験予定であったヴィセット、ティダー、サイハー、ソッキアの4名は必死に勉強をしていたので、とても残念です。7月まで、気持ちを切らさないように園内の日本語テストを今後も行いモチベーションを持続させていきます。

奨学金

高校3年生（4名全員）がSAJ奨学金基準をクリア

卒業試験は行われませんでしたが、今までの成績をもとに奨学金貸与基準をクリアできるかを検討しました。今年の卒園生は成績が良かったため、無事に奨学金を受け進学できることとなりました。また、今年からARSで技能実習生として日本へ行くこともできるようになり、進路の幅が広がりました。

卒業試験

中学3年生2名が卒業試験に合格

2020年11月30日に行われた卒業試験に2人とも合格しました。新学期からは孤児院から一番近いフンセンクラコー高校に通います。

ムット・ソクチュオン

ソン・スレイナン

2020年度学校建設

6校が金額確定（no309～314）

サバーイ通信vol29でお伝えした6校の金額が確定しました。毎回建設を依頼している5社より、見積もりを出していただき競合をし、最安値の金額で学校建設を依頼することが決まりました。

4校が建設決定（no315～318）

今回は、木造が中心の4校が承認されました。倒壊の恐れがある学校の建替え2校と、幼稚園の数が不足しているため幼稚園の建設2校が決まりました。

no	学校名	州	建設請負業者	請負代金総額（US＄）	建設契約内容
309	プレイクネース中学校	プレイヴェン州	チワー	$42,582.70	中学校3教室
310	プロッポスロルイ幼稚園	プレイヴェン州	チワー	$35,480.65	幼稚園3教室＋トイレ
311	クダンイアー幼稚園	バッタンバン州	ソヴァット	$33,155.00	幼稚園3教室
312	ソー中学校	プレイヴェン州	ボリナ	$42,582.70	中学校3教室
313	ワットカエウ幼稚園	バッタンバン州	ソヴァット	$33,155.00	幼稚園3教室
314	オータコム①幼稚園	バッタンバン州	モクサイ	$22,400.00	幼稚園2教室
315	オン幼稚園	バッタンバン州		建設決定	幼稚園2教室
316	サラバラット幼稚園	バッタンバン州		建設決定	幼稚園2教室
317	タプルッチ小学校	バッタンバン州		建設決定	小学校2教室
318	プレイクルーン小学校	バッタンバン州		建設決定	小学校3教室

オン幼稚園

サラバラット幼稚園

タプルッチ小学校

プレイクルーン小学校

SAJ Farm Letter

お米収穫と孤児院への出荷

カンボジアでは、12月はとても短い期間ですが、涼しい時期になります。朝、晩は外気温は20度前後で、年中30度を超えているカンボジアでは皆、「寒い、寒い」と行って厚手の上着を着ている人も見かけます。この時期は、乾季の始まりでもあり、お米の収穫も各地で見られます。私たちSAJFarmでも、お米の収穫をしました。今年も孤児院に全量出荷させていただきました。例年より少なく442.5kgの出荷でした。食欲旺盛な子供たちが沢山暮らす孤児院では、数ヶ月分にしかならないと思いますが、美味しく食べて貰いたいです！

※SAJ ファームは、孤児院の子どもや、将来的には農業を志すカンボジアの若者に技術を習得させるための実習場（農場）として、2010 年にスタートさせた就労支援事業です。

日本本部からのお知らせ

孤児院の旗が新しくなりました！

日本で作成した夢追う子どもたちの家の旗が孤児院で設置されました。年が明け、孤児院も心機一転、新しい旗に変えたそうです。以前のものは砂まみれで汚れが酷かったようなので、今後も定期的に作成していけたらと思っています。

理事評議員会の報告

SAJ は、すべての理事で構成され業務に関する決定を行う理事会と最高議決機関である評議員会が毎月開催されています。

《構成メンバー》

■代表理事：渡邉美樹
■理事：鳥井親一、清水和雄、武長彩子、高橋亮
■業務執行理事：青木茂雄
■評議員：大江光正、清水邦晃、佐藤誠、戸澤昌夫、大城慶正、白柳直美
■監事：片山進平、清野貴彦

第 212 回理事評議委員会が 2021 年 1 月 25 日に開催となりました。緊急事態宣言下により、書面での開催となりました。

[報告事項]

報告 1：孤児院報告　近況報告
報告 2：プノンペン事務所報告
報告 3：バングラデシュ報告
報告 4：SAJ Farm 報告
報告 5：会計報告

以上につき、佐藤事務局長、青木業務執行理事より説明がなされこれを了承した。

今後の予定　2 月 22 日…理事評議委員会　3 月 22 日…理事評議委員会　4 月 27 日…理事評議委員会

代表理事メッセージ　オークンチュラーン

代表理事 渡邉美樹

カンボジアでは、昨年３月にコロナで一斉休校となって以来、ようやく１月11日に全学年で通常通りの授業が再開しました。カンボジアの新学年は11月からなので、１学年進級してのスタートです。孤児院の子どもたちも、友達と会える喜びから、毎朝とても生き生きとした表情で自転車に乗って園を飛び出していきます。このままコロナが収まることを願ってやみません。

さて、孤児院の子どもたちがボランティアでクラコー市場のゴミ拾いをしました。とても良い経験で、定期的にやらせたいと思います。カンボジアもバングラデシュも、市場や街はゴミの山です。なぜ、皆が平気で道端にごみを捨てるのかというと、そこにゴミの山があるからです。ゴミの山があれば、ここは捨ててよい場所だと誰もが思ってしまいます。そのゴミの山も、始まりはたった一つのゴミです。たった一つのゴミを誰かが拾わなければ、気づけばそこはゴミの山になってしまうのです。これは人生にも言えることです。ですから孤児院では、「10の生活習慣」というルールを設けています。ゴミ拾い以外にも、言葉遣い、身だしなみ、スリッパの整頓、自主勉強などを徹底させています。言葉や身だしなみの乱れを放置すれば、人格の乱れにつながります。スリッパをそろえない子どもは、整理整頓できない大人に成長します。勉強をしない子どもは、努力できない大人になってしまいます。子どもたちの未来の幸せのために、正しい生活習慣を身に着けさせるよう、職員が一丸となって取り組んでいます。

ボランティアの様子

寄附募集

【孤児院】
小さい子どもたちの服が
不足しています！

募集 110～130センチの子ども服
半袖、長袖、ズボン、パーカーなどの羽織

＊使っていた服、必要なくなった服など何でも構いません。
＊大変お手数ですが、直接孤児院へ届けるため洗濯された洋服をお送りいただきますようお願い申し上げます。
＊ご不明点等ございましたらSAJ本部へお問い合わせください。

【カンボジアの気温】
カンボジアは温かいイメージがありますが、11月～2月の乾季は１日の気温差が激しく、朝晩が冷え込み約20℃、日中は約30℃になります。1日の気温差が10℃以上あると体感的にはとても寒く感じます。
【孤児院の子どもたちの様子】
子どもたちは毎日、畑仕事や水浴びをしています。特に小さい子どもたちは木登りをしたりと元気に動き回るので子ども服の需要があります。また、思春期の子どもたちは男女問わずお洒落が好きなので、自分好みの服を選び、お洒落に着こなしています。

ご支援いただいた寄附

2020年

12月の寄附金合計		8,389,554円
（内訳）	会員会費	2,070,500円
	一般寄附	252,579円
	指定寄附	6,066,475円

募金箱回収ありがとうございました

2020年12月募金箱回収
●Hamao NZ Ltd　●(有)そのべ
●ワタミ(株)　□「ミライザカ」岩国駅前通店　□「GOHAN」新宿三丁目店　□「和民」大鳥居店

募金箱回収してくださった方（順不同、敬称略）　※法人名、団体名は2020年4月現在のものです。
募金箱の回収は、郵便局や銀行での振込みまたは、SAJ事務局へのご持参にて承ります。

これまでの実績

いただいた寄附金の累計額
（2001年度～2019年度）
30億
8,223万5,392円

現在、SAJの建設した学校で授業を受けている児童・生徒の人数
（2020年３月現在）
96,705人

SAJの建設した学校でお米を受け取った児童数の累計
（2006年度～2019年度）
10,527人

建設した学校の合計
（2001年度～2019年度）
308校

ふれあいサポートプランで文房具や制服を受け取った児童数の累計
（2003年度～2019年度）
14,494人

SAJの建設した学校で朝給食を支給された児童数の累計
（2006年度～2019年度）
117,132人

皆様からの会費・寄附は「1円残らず現地に届ける」ことを基本方針として活動しています。

会費
会員会費（年額）1口　12,000円
法人会費（年額）1口 120,000円

一般寄附
用途は指定しないで金額も自由な寄附

指定寄附（使い道を指定する寄附）
●学校建設寄附（1）一口寄附（一口 100,000円）、（2）一棟寄附　●ふれあいサポートプラン（一口 12,000円から）
●食の支援寄附（金額自由）　●孤児院運営寄附（金額自由）　●孤児院運営会費（12,000円／月）
●孤児院里親会費（12,000円／月）　●奨学金寄附（金額自由）　●学校運営寄附（バングラデシュ）（金額自由）

詳細はSAJ事務局までお問い合わせください。

インターネットでの寄附が、便利になりました。
SAJのホームページから寄附していただくことができます。寄附の種類も選べます。
https://ssl.schoolaidjapan.or.jp/kifu/
こちらから

会費・寄附金のお振込み
●郵便局：00140-5-345903
●三井住友銀行：蒲田支店（普）4353626　口座名：公益財団法人 School Aid Japan
※郵便局払込用紙をご希望の方はSAJ事務局までご連絡ください。
※領収書をお送りいたしますので、初めてお振込みされる際は送付先のご住所をEメールまたは電話にてご連絡ください。

寄附金の優遇税制
SAJは内閣総理大臣の認定を受けた公益財団法人です。そのため、会費や寄附金は、税制上の優遇処置を受けることができます。詳しくはお問い合わせください。

発行　公益財団法人 School Aid Japan
本部 〒144-0043 東京都大田区羽田1-1-3　TEL：03-5737-2773　FAX：03-5737-2793　Eメール：sajinfo@schoolaidjapan.or.jp　http://www.schoolaidjapan.or.jp
vol30：2021.2月号